

2025年度
事業計画書

社会福祉法人ならの実会

Kids Island うちがしま 事業計画

少子化はとまらず、人口減少についても地域差がかなり大きくなっている。幸いにも太田市は、ここ数年維持しているが、すでに減少が見込まれている。今後、我々の地域においてもこども園利用者数も減少が見られるであろう。こども未来戦略にも示されているように、こどもと子育て家庭、保護者の支援を厚くし、利用者や地域から信頼される園を目指していく。

子育て支援センター どんぐりのもり 事業計画

地域の子育て家庭の憩いの場となるよう、また気軽に相談ができる施設となるよう運営を行っていく。地域との事業連携や関係強化に努め、子育て拠点としての地盤を強固なものとし、幅の広い活動を行っていくとともに、内ヶ島町周辺地域と子育て家庭との橋渡しとしての役割を目指し活動していく。

放課後児童クラブ 事業計画

子どもたちが安心して楽しく過ごせる施設、保護者が安心して就労できるようサポートすることができる施設を目指し、運営を行っていく。

◎教育・保育方針を以下のように定める

- ・ こどもの最善の利益を守ります。
- ・ 困難を乗り越える強い心の育成に努めます。
- ・ 友達との関わりを大切にすることどもを育てます。
- ・ こどもが主体的に活動できる環境を整えます。
- ・ 保護者の皆様が安心して就労できる園を目指します。

◎教育・保育目標を以下のように定める

- <強健な心身> 強く柔軟な心と身体
- <友愛の情> 思いやりと豊かな愛情
- <確かな社会性> 環境への適応と相互理解

◎Kids Island うちがしま事業計画

1. 施設運営計画

(1) 各クラスの人数

年齢	4月当初の園児数（予定）	2024年度4月	内管外
0	9名	8名	
1	19名	20名	1名
2	19名	22名	1名
3	24名	22名	1名
4	24名	24名	
5	24名	24名	2名
合計	119名	120名	

(2) 各認定と園児数

認定	利用定員	園児数（4月当初）
1号認定	15名	8名
2号認定	58名	64名
3号認定	47名	47名

(3) 年間行事予定

別紙

(4) 延長保育事業計画

各認定時間を超えた保育に応じて実施。1回30分で100円の保護者負担。

- ・ 1号認定児：設定なし ※やむを得ない場合にのみ対応
- ・ 短時間認定児：8時半以前および16時半以降
- ・ 標準時間認定児：18時以降

(5) 幼稚園型一時預かり保育事業計画

1号認定児が13時半以降16時半まで在園した場合に実施

1日250円、上限2,500円／月

(6) 病児保育事業（体調不良児対応型）

看護師が常勤で1名勤務。37.5℃以上の発熱が認められた場合や、嘔吐下痢の症状が見られた場合、その他の感染症が疑われる場合に保護者に対し迎えを依

頼し、その間当該児童を安全に看護する。

2. 職員に係る計画

(1) 各クラス編成

職名・担当クラス (年齢)	人数	職名・担当クラス (年齢)	人数
園長	1名	保育教諭・ぞう組(5歳)	3名
主幹保育教諭	2名	フリー保育教諭	1名
事務員	1名	看護師	0名
保育教諭・たまご組(0歳)	6名	病児保育担当看護師	1名
保育教諭・ひよこ組(1歳)	5名	子育て支援センター担当	2名
保育教諭・りす組(2歳)	5名	用務員	1名
保育教諭・うさぎ組(3歳)	3名	産休・育休	2名
保育教諭・ぱんだ組(4歳)	2名	合計	35名

※年度内育休復帰：5月1名、2月1名の予定

※年度内産休：5月1名、8月1名、9月1名

(2) 新入職員

4月1日よりパートタイム 1名入職

(3) 園医、園歯科医、園薬剤師

嘱託医	平原内科消化器科	平原 睦庸
嘱託歯科医	永倉歯科医院	永倉 学
嘱託薬剤師		竹内 加代

(4) 職務分担

委員会を設け、それぞれの役割に沿った園内業務を行う。

総務委員会	教材、図書、遊具・玩具などの管理。玩具の研究。
広報委員会	就職説明会の準備・参加。SNSの更新。
研修委員会	園内研修の企画、運営。園内での保育の研究発表。
マニュアル作成委員会	園内での業務マニュアルの作成。

行事企画委員会	園内行事の企画運営 ※季節行事を除く
---------	--------------------

(5) 職員健康診断

令和7年4月より嘱託医・平原内科消化器科にて実施予定。

新入職員は入職前に嘱託医で健診。

また、協会けんぽの助成を受け生活習慣病予防検診を受診予定（年齢対象者）。

(6) 園内会議・各種研修他

- ・クラスリーダー会議を月に1回程度
- ・隔週で委員会を行う
- ・委員長会議を月に1回程度
- ・研修委員会を中心とした園内研修の実施
- ・各種研修会への参加・奨励
- ・キャリアアップ研修への積極的参加を奨励
- ・職員による自己評価、園自己評価を公表

(7) 福利厚生

- ・福利厚生センターへの加入
- ・障害保険への加入
- ・健康診断費用の提供
- ・休憩時間用の軽食・飲料の提供
- ・オープンハウスアリーナでのバスケットボールシーズンシートの購入

3. 施設設備・備品・改修関係

(1) 施設設備

総務委員会を中心に設備点検を実施。

(2) 備品関係

総務委員会を中心に備品の整備管理を実施。

(3) 改修関係

大規模改修は予定していない。

4. 地域との連携

(1) 子育て支援事業

地域との連携を蜜にし、地域の子育て世帯向けに支援事業を行う。

- ・園庭開放事業 毎週火曜～木曜 １０：００～１１：３０
- ・育児相談事業 毎週火曜～木曜 １０：００～１１：３０

園に併設する子育て支援センターどんぐりのもりと共同で相談支援事業を行っていく。

- ・子育て支援センターにおける育児相談事業 毎週水曜・金曜の午後

（２）子育て支援拠点事業

子育て支援センターどんぐりのもりを継続

利用希望者が多いため予約制で調整を行っている。

午前・午後 各１０組＋新規登録者１組

- ① 子育てにおける悩みや問題などについての相談ニーズの把握に努める。
- ② できる限り多くの人に平等に利用してもらえるよう計画していく。
- ③ 地域に対する広報の方法について検討していく。
- ④ 重層的支援体制整備事業をより活発に行っていく。
 - ・地域と連携し、地域行事への参加を行う。
 - ・地域住民も対象としたマルシェの開催。

（３）なんでも福祉相談員

園長が担当。福祉に関する相談支援を行う。

（４）その他

要望があれば地域の各種事業への参加をしていく。

群馬クレインサンダーズの後援会へ引き続き加入する。

５．その他

Kids Island うちがしまにおける事業継続計画の策定を検討。

６．放課後児童クラブ

- ・所在地：太田市龍舞町２０１７番地
- ・太田市立休泊小学校の児童を対象として開設
- ・定員１１０名
- ・支援員８名 臨時雇用２名